

G-MISを活用した入院調整

- ・病診・病病連携において、陽性患者の入院を希望する外来医療機関と受入れ医療機関同士で、空床情報を共有できる情報基盤として、G-MISを活用いただく。
- ・G-MISによって、外来医療機関が受入れ医療機関の受入可能病床数を検索でき、入院調整を効率的に行えるようになる。

